



PC柱調整治具

ピタカイ・ミニ

Point ①

**クレーンがなくても！
位置決め可能**

柱を吊って位置決めをしなくて良いので、
クレーンの拘束時間が短縮されます！

Point ②

使用する工具は
**21mmのラチェット
1本でOK**

ミリ単位の調整が片手でラクラク！

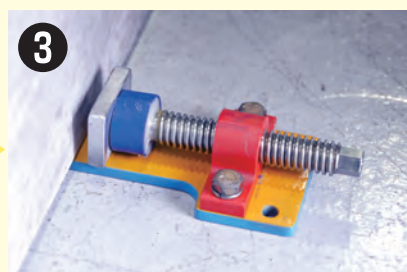
位置決めがこんなに簡単に！



①床面の柱底面の隙間へ
フックを差し込む



②柱側面を押す



③位置決め完了！

推力5ton※(トルク2,500kg-cm)荷の位置固定にもご使用いただけます

※推力とは物体を運動方向に押し進める力。

推力5tonの目安として、ラチェットレンチ長さ355mm以下の物を手で操作する範囲です。

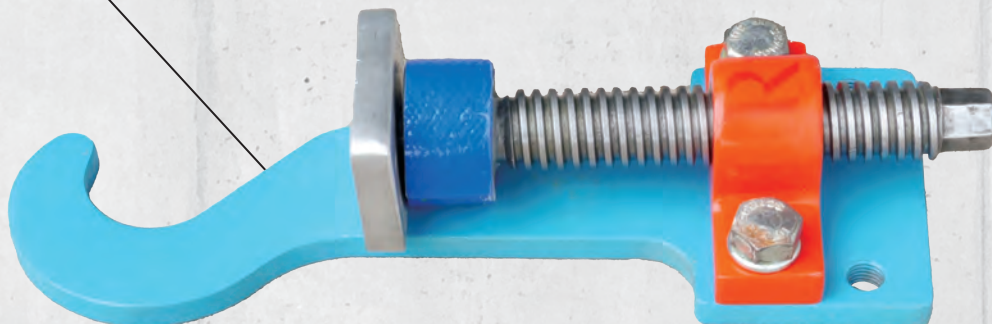


●ラチェットレンチにパイプなどを足して柄を長くしての使用や、
足で操作をすると推力が5tonを超えてしまう恐れがございます。
製品の破損に繋がりますので、超負荷のかかるご使用は禁止です。

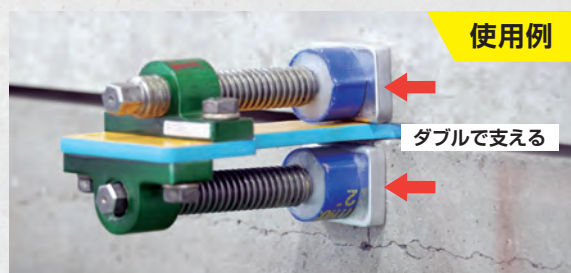
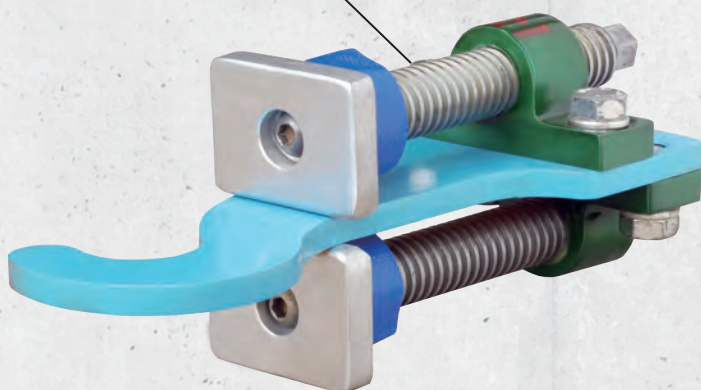
用途に合わせた豊富な品揃えで、お客様のご要望にお応えします

ピタカイ・ミニ シングル

フックプレートの板厚が12mmなのでそれ以上の隙間で使用出来ます。
(板厚9mmの薄型タイプもございますのでご相談ください。)



ピタカイ・ミニ W

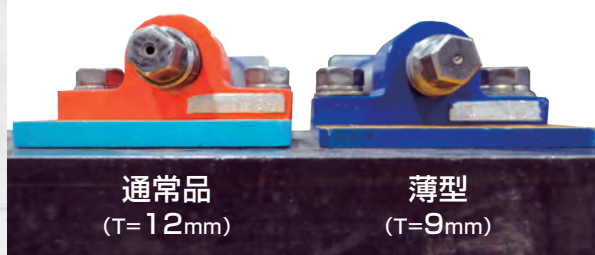


使用例

ダブルで支える

隙間が
狭い時には
コチラ!

通常品との比較



通常品
(T=12mm)

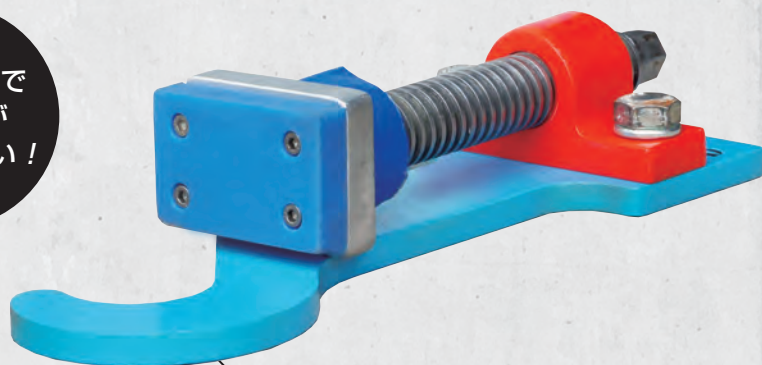
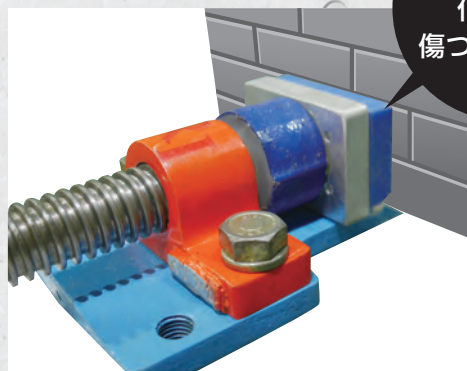
薄型
(T=9mm)

※薄型プレートは売りきりでお出ししています。



ピタカイ薄型

"クッション"で
化粧柱が
傷つきにくい!



ピタカイ・ミニ クッション付

PC柱調整治具

ピタカイ・ミニ

HP製品紹介
QRコード

リース

型番: PCM

□ ラインナップ

製品名	型番
ピタカイ・ミニ (シングル)	PCM
ピタカイ・ミニロング (シングル)	PCML
ピタカイ・ミニ薄 (シングル) (W)	PCMU (PCMWU)
ピタカイ・ミニW	PCMW
ピタカイ・ミニWロング	PCMWL
ピタカイ・ミニベータ (鉄骨用)	PCMB



⚙ 製品仕様

プレート板厚	12mm、9mm(薄型)、16mm (ベータ)
使用台数	柱一面につき、 2台 ずつ使用
対応可能鉄筋径	~D41(Φ50)
最大推力	5ton(トルク2,500kg-cm)
必要工具	ラチェットレンチ(21mm)

⚠ 注意事項



- ピタカイ・ミニの差し込み長さが足りるのか、取り付け距離は適切か。
⇒ 柱側面から鉄筋までの距離を確認してください。
- 床又は柱と柱の隙間が16mm以上あることを確認してください。
※16mm以下の場合、薄型タイプをご用意しています。
- ラチェットレンチの長さは、355mm以下の物をご用意し、手の力で使用してください。
- フックプレート底面が接地出来ないところでは、バタ角材等で必ず底面を接地させてください。(右写真⇒)
- 取扱説明書を必ず熟読し操作方法等を全て厳守してください。



バタ角材等で必ず底面を接地



- 電気工具・スパナ・モンキーは使用しないでください。
- 足や単管パイプなどで必要以上に力をかけないでください。(右写真⇒)
- 押しプレートに負荷を斜めにかけないでください。
- 柱の調整以外で使用しないでください。



必要以上に力をかけない

ピタカイ・ミニ (シングル)

推力 5.0ton

製品質量 5.3kg

型番 PCM

HP製品紹介
QRコード

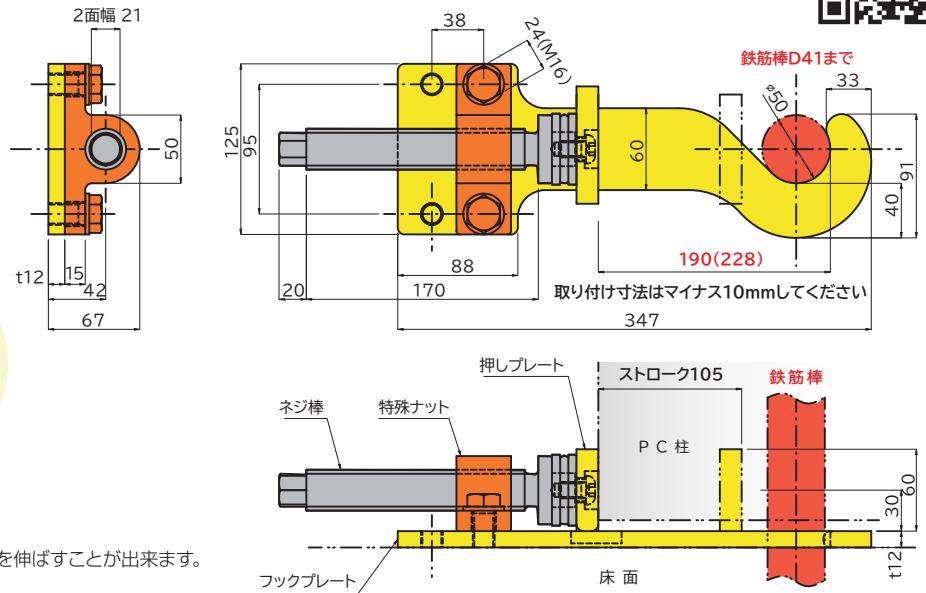


寸法図



ネジ棒は
摩擦防止の為
定期的に給油
をしてください

- フックプレートの向きは左右ございます。
- 特殊ナットの位置の付け替えで取り付け寸法を伸ばすことができます。



フックプレート板厚 12mm

ピタカイ・ミニロング

推力 5.0ton

製品質量 5.8kg

型番 PCML

HP製品紹介
QRコード

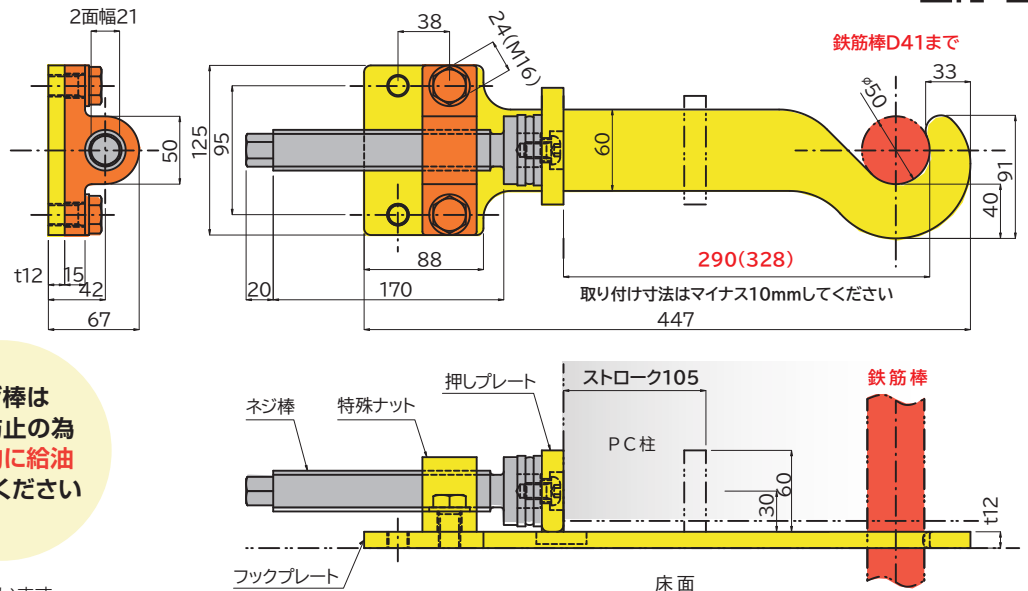


寸法図



ネジ棒は
摩擦防止の為
定期的に給油
をしてください

- フックプレートの向きは左右ございます。
- 特殊ナットの位置の付け替えで取り付け寸法を伸ばすことができます。
- 鉄筋棒がピタカイ・ミニ標準品では距離が届かない、外周回りなどにご使用いただけます。
- 超ロングタイプもございますのでご相談ください。



フックプレート板厚 12mm



- フックプレート底面が接地出来ないところでは、バタ角材等で必ず底面を接地させてください。
- ラチェットレンチの長さは、355mm以下の物をご用意し、手の力で使用してください。



- 電気工具・スパナ・モンキーは使用しないでください。
- 足や単管パイプなどで必要以上の力をかけないでください。